

国家公務員や地方行政職(県庁／市役所の職員)を目指す！

協力企業:株式会社 公務員試験研究所

～講座について～

最重要科目である数的処理を年間30コマ確保、基礎から段階的に実力を伸ばします。多くの受験生が苦手とする分野だからこそ、十分な演習量と丁寧な解説で「解ける感覚」を身につけます。数的処理は公務員試験のみならず、SPIなど民間就職試験にも直結する重要科目です。加えて、法律系科目を中心とした専門科目を学ぶことで、国家公務員や都道府県庁、特別区など幅広い試験に挑戦しやすくなります。市役所志望のみならず、公務員全般への進路に本気で向き合えるカリキュラム設計で学生を最後まで支えます。

～ 公務員の魅力・メリットは？ ～

公務員業界では福祉、医療、教育、防災、まちづくりなどを通じて、多くの人の「当たり前前の生活」を支えています。働く環境や休暇制度、研修制度などが整っているため、安心して経験を積みながら、専門性を高めていくことができます。「みんなが幸せになれるといいな」という思いを、社会に届けることができる「やりがい」が最大の魅力です。

～身につくスキルなど～

- 一般知識 (行政課題関連)
- 文章構成力
- 数的応用能力
- 論理的思考力
- 伝える力 等

AIの時代だからこそ自前の思考力を！

～将来活躍できるフィールド～

- 国家公務員 (総合職・一般職・専門職)
- 地方公務員 (都道府県庁や市町村の行政職員)
- 国立大学法人等職員 (身分は非公務員)
- 商工会議所や農協などの団体 (準公務員的なもの)
- 一般企業 (民間企業との併願受験者75%以上)

～その他のPOINT～

- 直前期の面接対策を含む本格的な公務員対策講座です。(アンケート結果を反映し、授業回数が増えて充実しました！)
- 3年生の受講を推奨

～カリキュラムほか～

講座情報

開講時期:2026年5月～2027年3月(試験直前まで)
 全120コマ(180時間)+論文添削、質問、担任講師とのLINE相談・個別面談等、随時実施します。
 限られた時間を得点源科目に集中配分しました。その他の科目は自宅学習をサポートします。
 ※別途料金で教材・動画を購入することも可能です。
 採用イベントや試験情報に関しても、講座内で随時、情報を受け取ることが可能です。

～カリキュラムに関する情報～

- 数的処理③、面接・論文(座学)④、時事⑥、憲法⑩、行政法⑩、民法⑩、行政系科目⑭ ※○の中は授業回数です。
- 上記の時間割の他に、模擬試験を実施します。
- オンデマンドにて繰り返し学習も可能です。(対面講座で実施していない科目についてはご相談ください)
- LINEやメールでもサポートできる体制が整っています。お気軽にお問い合わせください。

～試験に関する情報～

- 受験資格:省庁(職種)・自治体によって異なる(国籍制限、年齢制限などの場合がある)
- 試験日程:例年3月中旬～秋頃(公務員の種類によって時期が異なる)
- 試験科目(以下、一般的な試験概要)
 一次試験:択一試験、論文試験などの筆記試験。二次試験:面接、集団討論などの人物試験
 試験倍率(2025年度・事務職):東京都2.0倍、特別区2.4倍、神奈川県庁3.4倍、横浜市3.1倍
 ※試験情報は自治体ごとに発表されます。詳細は試験実施団体の発表にて必ずご確認ください。